



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月30日

上場会社名 東洋鋼板株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 5453 URL http://www.toyokohan.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 厚夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 宮地 正文 (TEL) 03-5211-6200
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績 (平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	28,258	△3.2	542	△59.3	612	△55.1	108	△87.7
24年3月期第1四半期	29,177	△3.4	1,335	△47.1	1,364	△46.9	883	△44.4

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 497百万円(△47.9%) 24年3月期第1四半期 955百万円(△43.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
25年3月期第1四半期	円 銭 1.08	円 銭 —
24年3月期第1四半期	8.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年3月期第1四半期	百万円 119,672	百万円 79,482	% 65.2
24年3月期	120,990	79,388	64.5

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 78,060百万円 24年3月期 78,057百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円 銭 —	円 銭 4.00	円 銭 —	円 銭 4.00	円 銭 8.00
25年3月期	—				
25年3月期(予想)		4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	60,500	4.8	2,700	26.8	2,700	23.5	1,700	15.4	16.87
通期	122,800	7.8	6,100	55.4	6,200	47.8	4,000	26.7	39.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報（注記事項）」に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年3月期1Q	100,800,000株	24年3月期	100,800,000株
25年3月期1Q	47,068株	24年3月期	46,581株
25年3月期1Q	100,753,257株	24年3月期1Q	100,755,091株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年6月30日）におけるわが国経済は、緩やかな持ち直し傾向にあるものの、欧州政府債務危機を契機とする世界経済の停滞や更なる円高への変動リスクが潜在していることに加え、国内における電力供給の制約など、依然として先行きが不透明な状況にあります。

鉄鋼業界は、自動車や建築向けで堅調な生産が続いているものの、東アジアを中心とする諸外国との競争の激化など、厳しい状況が続いております。

このような中で当社グループにおきましては、当初予想より主力の鋼板関連製品の販売数量、販売価格が下落したことにより売上、利益ともに減少することとなりました。

以上の結果、売上高は282億58百万円となり、営業利益は5億42百万円、経常利益は6億12百万円、四半期純利益は1億8百万円となりました。

第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

売上高	282億58百万円（前年同期比 3.2%減）
営業利益	5億42百万円（前年同期比 59.3%減）
経常利益	6億12百万円（前年同期比 55.1%減）
四半期純利益	1億8百万円（前年同期比 87.7%減）

第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日～平成24年6月30日）における事業別の概況は次のとおりです。

① 鋼板関連事業

売上高	222億81百万円（前年同期比 3.6%減）
営業利益	24百万円（前年同期比 93.9%減）

<缶用材料>

飲料缶材は、缶コーヒーの販売低迷の影響もあり、電力制限に備えた前倒し生産があった前年同期に比べ、売上、営業利益ともに大きく下回りました。工業用缶材は、化学関連需要の低迷が続き売上、営業利益ともに前年同期を下回りました。

<その他の材料－電気・電子部品、自動車・産業機械部品、建築・家電向け>

電気・電子部品向けは、電池材がアルカリ電池用途等で低迷したものの、ハイブリッド車用途の堅調な需要により、売上は前年同期を上回りました。

自動車・産業機械部品向けは、自動車部品材料が復調したものの、ベアリングシール材の需要が低迷し、売上、営業利益ともに前年同期を下回りました。

建築・家電向けは、冷蔵庫扉材が節電需要に支えられた前年同期に比べ減少したものの、ユニットバス内装材が堅調な需要と拡販活動に努めた結果により前年同期を大きく上回り、全体としては前年同期の売上、営業利益を上回りました。

② 機能材料関連事業

売上高	46億27百万円（前年同期比 3.4%減）
営業利益	3億97百万円（前年同期比 46.1%減）

<磁気ディスク用アルミ基板>

磁気ディスク用アルミ基板は、円高等の影響により売上、営業利益ともに前年同期を下回りました。

<光学用機能フィルム>

光学用機能フィルムは、フラットパネルディスプレイ関連の市場において浸透してきたものの、価格が低下したため、売上、営業利益ともに前年同期を下回りました。

③ その他事業

売上高	19億49百万円（前年同期比 6.7%増）
営業利益	1億15百万円（前年同期比 37.9%減）

＜梱包資材用帯鋼、機械器具、硬質合金＞

梱包資材用帯鋼は、市場価格の下落により営業利益は前年同期を大きく下回りました。

コイル結束装置などの機械器具は、装置本体の売上は前年同期に比べて増加したものの、価格競争が激しく営業利益は下回り、全体としても営業利益は前年同期を大きく下回りました。

硬質合金は、プラスチック金型が低調に推移したものの、主力の射出成形機部品が売上、営業利益ともに前年同期を上回り、全体としても営業利益は前年同期を上回りました。

なお、各事業の売上高、営業利益は事業間の取引による金額を含んでおります。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末に比べ13億17百万円減少して、1,196億72百万円となりました。このうち流動資産は、売上債権は増加したものの、現預金、たな卸資産が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ4億29百万円減少しました。固定資産は、有形固定資産の減少、保有株式の時価の下落による投資有価証券の減少等により、前連結会計年度末に比べ8億88百万円減少しました。

負債純資産の減少は、主に未払金が減少したことによるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の第2四半期（累計）および通期の業績予想につきましては、平成24年5月14日に公表いたしました業績予想から変更ありません。

当初予想に比べ、第1四半期累計期間の実績は売上、利益ともに下回っておりますが、品質、価格ともに国際競争力のある製品作りおよび拡販に取り組むとともに、更なるコストダウンおよび歩留向上を図ることにより、当初予想の目標値達成をめざします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,968	12,474
受取手形及び売掛金	21,205	21,469
たな卸資産	26,249	25,961
その他	5,071	5,150
貸倒引当金	△301	△289
流動資産合計	65,194	64,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,488	15,406
機械装置及び運搬具(純額)	17,638	17,153
土地	11,943	11,943
建設仮勘定	1,221	1,134
その他(純額)	1,486	1,456
有形固定資産合計	47,778	47,095
無形固定資産		
投資その他の資産	533	543
投資有価証券	3,456	3,163
その他	4,045	4,119
貸倒引当金	△18	△14
投資その他の資産合計	7,483	7,268
固定資産合計	55,795	54,907
資産合計	120,990	119,672

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,524	11,489
短期借入金	15,865	15,882
未払法人税等	72	142
役員賞与引当金	61	—
その他	7,081	4,666
流動負債合計	33,605	32,182
固定負債		
社債	5,000	5,000
退職給付引当金	1,134	1,258
役員退職慰労引当金	18	18
PCB対策引当金	529	389
その他	1,314	1,341
固定負債合計	7,996	8,008
負債合計	41,602	40,190
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,040	5,040
資本剰余金	6	6
利益剰余金	73,865	73,571
自己株式	△20	△20
株主資本合計	78,892	78,597
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	274	333
繰延ヘッジ損益	△53	1
為替換算調整勘定	△1,054	△872
その他の包括利益累計額合計	△834	△537
少数株主持分	1,330	1,422
純資産合計	79,388	79,482
負債純資産合計	120,990	119,672

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	29,177	28,258
売上原価	25,211	24,965
売上総利益	3,966	3,293
販売費及び一般管理費	2,631	2,750
営業利益	1,335	542
営業外収益		
受取利息	14	13
受取配当金	83	44
受取賃貸料	38	36
その他	83	62
営業外収益合計	220	156
営業外費用		
支払利息	53	52
社債発行費	90	—
その他	47	34
営業外費用合計	191	87
経常利益	1,364	612
特別損失		
投資有価証券評価損	—	384
特別損失合計	—	384
税金等調整前四半期純利益	1,364	228
法人税等	492	150
少数株主損益調整前四半期純利益	871	78
少数株主損失(△)	△11	△30
四半期純利益	883	108

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	871	78
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△91	58
繰延ヘッジ損益	17	55
為替換算調整勘定	157	304
その他の包括利益合計	83	418
四半期包括利益	955	497
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	903	405
少数株主に係る四半期包括利益	51	91

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鋼板関連事業	機能材料 関連事業	その他事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	22,592	4,789	1,796	29,177	—	29,177
セグメント間の内部 売上高又は振替高	533	—	30	563	△563	—
計	23,125	4,789	1,826	29,741	△563	29,177
セグメント利益	397	737	186	1,321	13	1,335

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鋼板関連事業	機能材料 関連事業	その他事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,718	4,627	1,912	28,258	—	28,258
セグメント間の内部 売上高又は振替高	563	—	36	600	△600	—
計	22,281	4,627	1,949	28,858	△600	28,258
セグメント利益	24	397	115	537	5	542

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。